

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 くすり総合学科

授業科目名	ドラッグストア実習Ⅰ・Ⅱ	授業時数	480時間
実施期間	1年次 後期 / 2年次 前期		
実習・演習等の目的及び概要	登録販売者として、ドラッグストアで勤務するために必要とされる「医薬品に共通する特性と基本的な知識」「人体の働きと医薬品」「主な医薬品とその作用」「薬事関係法規・制度」「医薬品の適正使用・安全対策」の知識・技術を現場で実践し、理解を深める。		
企業等との連携の基本方針 (連携企業等の選定理由)	業界大手企業であり、最先端の店舗運営を間近で学べる環境である。実習指導者が豊富で、卒業生も多く在籍しているため、学生の現場実習として最適なフィードバックを得ることができる。		
企業等との連携内容	実習前に学科の担当教員と企業が打ち合わせを行い、実習時期、内容を確定する。実習中については、担当教員が毎月の報告書の確認および企業を訪問し、店長等の実習指導者から学生の実習状況のヒアリングを行う。実習終了後、実習指導者より学生の実習態度、実務能力などを踏まえた3段階の評価をいただく。		
学修成果の評価方法	毎月、本人・実習担当者による実習月間報告・評価表(3段階評価)を提出することにより、実習中の態度・意欲・出席状況を実習状況を確認する。また、60品目の医薬品レポートを完成させる。最終報告・評価表も提出し、実習の振り返りを行う。これらを総合的に評価し、4段階評価を行う。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容	実施場所	
実習開始4ヶ月前	【現場見学】自分の目指す方向性を決める	校内	
実習開始3ヶ月前	【専攻決定面談】自分の目指す方向性を決めることで、現場実習への意欲を高める	校内	
実習開始2ヶ月前	【実習先希望面談】自身の考える将来像に近い現場で実習が行えるか面談を通して確認	校内	
実習開始2ヶ月前～	【実習先面接】希望先の企業面接を行うことにより、実習先を決定	校内	
実習開始2週間前	【実習前教育】身構え、気構え、心構えを身につける。上級生とのグループワークにより実習のイメージを膨らませる。	校内	
実習期間	医薬品レポートの作成。月1回の実習月間報告・評価表を提出する。	学外	
連携する企業等	株式会社マツキヨココカラ&カンパニー(株式会社ココカラファイングループ、株式会社ぱぱす、株式会社マツモトキヨシ)等		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 くすり総合学科

授業科目名	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	授業時数	480時間
実施期間	2年次 前期・後期		
実習・演習等の目的及び概要	薬学・医療の進歩と改善に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決能力を身につける。		
企業等との連携の基本方針 (連携企業等の選定理由)	最先端医療の研究施設であり、学生の就職先の候補となりうる施設である。		
企業等との連携内容	薬の各専門分野に必要とされる知識・技術を学び、資格を取得するとともに、他者理解、自己理解を深めるためのコミュニケーション能力を身につけた人材となることを目標に設定している。専門職業教育とキャリア教育を体系的に一体化した職業人教育の集大成のカリキュラムである。		
学修成果の評価方法	実習前試験、実習施設の評価、実習後試験のそれぞれで評価、卒業研究評価は、卒業研究発表、卒業論文等で評価する。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容	実施場所	
実習開始4ヶ月前	現場見学(くすり業界研究)	学外	
実習開始3ヶ月前	専攻決定(専攻面談)	学内	
実習開始2ヶ月前	実習前オリエンテーション	学内	
実習開始2ヶ月前～	自己紹介書作成・研修先面談	学内	
実習開始2週間前	直前オリエンテーション	学内	
実習期間	週4日の研究機関等での終日研修を実施	学外	
連携する企業等	研究機関、病院や大学の研究所、ドラッグストア企業、調剤薬局		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 くすり総合学科

授業科目名	導入教育Ⅰ・Ⅱ	授業時数	30時間
実施期間	8月19日～9月14日		
実習・演習等の目的及び概要	<p>目標を達成するための「原則」「社会性」を身につける。 ・2年次の学外実習と、研究系の就職で求められる「身構え・気構え・心構え」と、必要となる「知識・技術」を理解する ・登録販売者が社会から求められている役割を理解し、資格取得に向けた意欲を高め、実習や授業に対するモチベーションのアップを図る。</p>		
企業等との連携の基本方針 (連携企業等の選定理由)	学生の研修先、就職先より、目的意識を明確化できる企業等を選定。		
企業等との連携内容	<ul style="list-style-type: none"> ・8月19日(土)12:30 ドラッグストアショー見学 ・9月12日(火)1～3限 製薬企業様 現場が求める知識と技術 ・9月13日(水)9:10～16:20 ホテルサービスマインド研修 ・9月14日(木)研修受入先研究所講話□ 		
学修成果の評価方法	事前学習の実施と、事後に報告書と小論文の提出により評価する。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容	実施場所	
実習開始4ヶ月前	導入教育Ⅰ 目標設定	学内	
実習開始3ヶ月前	現場見学 専攻分野の決定	学外	
実習開始2ヶ月前	プロ養成講座 事前学習①	学内	
実習開始2ヶ月前～	課題 専攻分野の調べ学習	学内	
実習開始2週間前	プロ養成講座 事前学習②	学内	
実習期間	研修のしおり、研修の報告書や小論文の作成	学内/学外	
連携する企業等	研究機関、病院や大学の研究所、ドラッグストア企業、調剤薬局		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 くすり総合学科

授業科目名	くすり業界研究	授業時数	15時間
実施期間	6月14日～18日		
実習・演習等の目的及び概要	<p>研究所、ドラッグストア、調剤薬局それぞれの現場を見学するとともに、卒業生から業界の話も聞くことで職業理解・業界理解を深める。また、希望分野に合わせた授業内容・資格試験等を知る。</p> <p>①研究所の仕事内容、雰囲気、学外実習でどんなことをするかを知る。 ②ドラッグストア業界の課題・未来、店舗の工夫を知る。 ③調剤薬局の仕事内容、雰囲気を知る。</p>		
企業等との連携の基本方針（連携企業等の選定理由）	学生の研修先、就職先より、目的意識を明確化できる企業等を選定。		
企業等との連携内容	①6月14日(水)10:30～11:30 オンライン 研究所見学 ②6月15日(木)10:00～15:30 ドラッグストア店舗見学 ③6月18日(日)10:00～12:00 保険調剤薬局店舗見学 ④6月18日(日)14:30～16:00 卒業生講話		
学修成果の評価方法	事前学習の実施と、事後に報告書と小論文の提出により評価する。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容	実施場所	
実習開始4ヶ月前	プレカレッジの実施(入学前)	学内	
実習開始3ヶ月前	プレカレッジの実施(入学前)	学内	
実習開始2ヶ月前	導入教育 I 目標設定	学内	
実習開始2ヶ月前～	プロ養成講座 事前学習	学内	
実習開始2週間前	専攻面談	学内	
実習期間	研修のしおり、研修の報告書、小論文の作成	学内/学外	
連携する企業等	研究機関、病院や大学の研究所、ドラッグストア企業、調剤薬局		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。